

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	85.7%	14.3%	0.0%	・整理整頓をお子さまの安全面から考え日々更新していく ・物品の配置などは改善、工夫していく余地があるが、来所のお子様に合わせて活動環境を工夫することができている ・その日のご利用者様の状態に合わせて訓練器具や療養環境を調整している
	②	職員の配置数は適切であるか	85.7%	14.3%	0.0%	・お子さまの個性を踏まえ、より個別的に質の良いサービスを提供できるよう多職種視点で検討を重ねていくこと ・職員の数の方が多いこともあり安全面では良い面もあるが工夫が必要 ・基本的に1:1以上の配置が出来ている
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	85.7%	14.3%	0.0%	・検討中 ・手すりが設置されると良いかなど ・教室間に段差はあるが、他の通路を使用することで問題なく通行できる
業務 改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	71.4%	14.3%	14.3%	・各職種からの研修を通じた知識技術の向上 ・広く、という点では職員のより主体的な参画はまだ得られていない。主体的に行えるよう取り組んでいく。 ・職員全員で参加する会議を定期的に行い検討している
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	71.4%	14.3%	14.3%	・定期的な面談と、日々送迎時のコミュニケーションの活用。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	85.7%	14.3%	0.0%	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		71.4%	28.6%	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100.0%	0.0%	0.0%	・外部からの講習も行っている ・職員の知識技術の向上はもちろん、人間性の向上を狙った研修も行っている
適切 な 支 援 の 提	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100.0%	0.0%	0.0%	・ご家族のニーズやお子様の成長課題に沿った支援を行っているが、計画書においては改善の余地あり。 ・多職種で話し合っている
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	42.9%	42.9%	14.3%	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	71.4%	28.6%	0.0%	・ミーティングを通して、各職種からのアプローチを検討？ ・子どもたちが楽しく取り組めるよう、一人ひとりの子どもにあった活動内容を考えている ・多職種の視点でプログラムが安全かつ最大限のパフォーマンスが発揮できるようにしている
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100.0%	0.0%	0.0%	・成長やその時の安静度に合わせて行っている ・新たな遊びや季節に合わせた活動を取り入れている ・季節の行事等ご利用者様個人に合わせて行っている
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	85.7%	14.3%	0.0%	・安全優先にし、外出の機会などを設けている。 ・祝日などの1日利用では食事や長期休暇では生活リズム等も含めて課題を挙げている

一 供	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	71.4%	28.6%	0.0%	・お子様に合わせた活動内容を検討し、どのようにしたら集団活動も取り組めるか考え取り入れている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	71.4%	28.6%	0.0%	・多職種の見点でタイムスケジュールや観察点も含め共有している
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	71.4%	28.6%	0.0%	・多職種で振り返りを行い、次回の課題や長期的な目標の検討をしている
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100.0%	0.0%	0.0%	・保護者との面談も含め定期的に見直しを行っている
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	85.7%	14.3%	0.0%	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	71.4%	28.6%	0.0%	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	85.7%	14.3%	0.0%	・状況に応じ看護師、理学療法士等専門職が同席している
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100.0%	0.0%	0.0%	・学校からの手紙がないときはこちらから聞いたりご家族と連絡するなどして、把握漏れのないように努めている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	71.4%	28.6%	0.0%	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	28.6%	57.1%	14.3%	・保護者より卒園時の様子をまとめた書類等はいただいているが直接的なお話は出来ない
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	14.3%	85.7%	0.0%	・今年度が初めて高等部の卒業生がいる。情報提供はしていく予定。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	42.9%	42.9%	14.3%	・療育センターより専門職による勉強会を開催してもらっている
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	28.6%	42.9%	28.6%	・散歩へ行くことで地域の子どもたちとの交流の機会にもなっている。 ・近くの河川敷で近所の保育園児との挨拶程度の交流はあるが、機会としては設けていない
㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	28.6%	14.3%	57.1%		

	⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100.0%	0.0%	0.0%	・自宅送迎時やLINEを用いてコミュニケーションを図っている
	㉑	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	42.9%	14.3%	42.9%	・必要に応じて親子での個別リハビリの時間を設けている
保護者への説明責任等	㉒	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100.0%	0.0%	0.0%	・利用開始前にしっかりと説明の機会を設け、利用後も定期的な面談を行い、ご家族の不明点の解消に努めている。 ・契約時には書面を用いて説明し、質問があった際には随時返答している
	㉓	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	85.7%	14.3%	0.0%	・ご利用者様・ご家族のためにできることはなにかと常に考えるようにしている。
	㉔	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	14.3%	28.6%	57.1%	・外部の父母のコミュニティなどにも機会があれば出るようにしている。 ・検討はしているが、コロナ禍のため形式や日程がなかなか決まらず開催できず。
	㉕	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100.0%	0.0%	0.0%	
	㉖	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	85.7%	14.3%	0.0%	・1回/月にリハビリ通信を発信している
	㉗	個人情報に十分注意しているか	100.0%	0.0%	0.0%	・個人情報の利用については同意を書面で得ている
	㉘	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100.0%	0.0%	0.0%	・適宜ハンドサインや文字盤、イラストカードなどを用いてコミュニケーションを図っている
	㉙	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	28.6%	14.3%	57.1%	
非常時等の対応	㉚	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	57.1%	42.9%	0.0%	
	㉛	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	71.4%	14.3%	14.3%	・訓練の想定ケースなどはより具体的に考えていく必要がある。
	㉜	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	42.9%	42.9%	14.3%	
	㉝	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	28.6%	71.4%	0.0%	

④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	71.4%	0.0%	28.6%	・食事を提供していないため
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100.0%	0.0%	0.0%	・より良くという視点で小さなことからヒヤリハットに挙げるよう工夫している。 ・ヒヤリが上がった翌日には職員間で振り返りを行っている